



9/15(木) 税金の徴収率向上を目指して

本市の徴収率向上のため、那覇県税事務所職員と本市が協力しあう徴収対策チームが結成されました。市税の滞納整理を行い、徴収業務の質の向上を図ります。県内でも高い徴収率を誇る浦添市が県と協働することにより、お互いの知恵を活かし徴収技術を高めあうことが期待されます。

辞令を受けた職員は約半年間市職員と共に徴収率アップを目指します。



10/13(木) 浦添市の「てだ桑茶」が沖縄県優良県産品に認定されました

浦添の特産品開発事業で開発された島桑(シマグワ)の葉を利用した「てだ桑茶」のパウダータイプと焙煎タイプが沖縄県優良県産品としてそれぞれ認定されました。

シマグワは、国内では南西諸島にしか分布しない種といわれており、桑の葉には食物繊維やカルシウム等が豊富に含まれています。また、糖の吸収阻害効果があるといわれており、本市と連携協定を締結している沖縄高専でもシマグワの機能性研究などが進められています。



10/8(土)・ミュージカル「尚寧王」 9(日) ～アオリヤエ尚寧王妃の詩～

舞台演劇を通して市民の活力や創造力・文化意識の向上を目的に国指定史跡浦添城跡を題材としたミュージカルを創作しました。市内小学3年生から一般を対象に参加者を公募し、7月から約3ヵ月間演劇ワークショップを行い練習を重ねてきました。

今年は、人を想い、自然を尊び、妻であるアオリヤエを心から愛した男「第7代琉球国王・尚寧王」のお話。両日とも満席で、出演者の真剣なまなざしと堂々とした演技に、涙あり笑いありのすばらしい舞台となり、大盛況でした。



10/8(土)～10(月) ようこそ浦添市へ

相互の文化に対する理解と友好の絆を深めることを目的に、友好都市である愛知県蒲郡市のガールスカウト愛知県第91団と本市日本ボーイスカウト沖縄県連盟浦添第3団の交流が行われました。

初日は、市役所でレセプションを開催し、お互いの地域の魅力を子ども目線で伝え合い、満面の笑顔で楽しんでいました。2日目以降は首里城見学、浦添城跡・ようどれ館散策、サンゴ苗付け体験、団員宅でのホームステイなど様々な交流・体験をし、絆を深めました。



宮良 フク子さん

9/19(月) 浦添市長慶祝訪問

浦添市では、今年百歳を迎えた方が23人、カジマヤー(97歳)を迎えた方が53人います。

敬老の日に松本市長は、百歳とカジマヤーを迎えた8人のお宅へ慶祝訪問しました。訪問先では、総理大臣、県知事からの記念品と市からの目録が贈呈されました。

家族に囲まれた皆さんは、長寿の秘訣、特技の披露、生き立ち話など語りつくせない大切な思い出話で楽しいひと時を過ごし、幸せいっぱいの笑顔でした。



亀川 正東さん

富名腰 ヒデさん



島袋 ツルエさん

新垣 ヨシさん



10/13(木) 浦添市民栄誉賞第1号

リオ2016パラリンピックのウィルチェアーラグビーで、日本初の銅メダル獲得に貢献した仲里進選手の功績を称え、浦添市民栄誉賞を授与しました。浦添市民栄誉賞は、平成23年に設けられたもので、仲里選手が第1号受賞となります。

市役所1階ロビーで開かれた祝賀式には、多くの市民が集まり、大きな拍手で受賞を祝いました。

仲里選手は銅メダルを掲げて「浦添市で育ち、ここで練習をしてきたので、皆さんにいい報告ができて嬉しいです。東京大会ではいい色のメダルを取れるようにがんばります」と満面の笑みを見せました。



9/29(木) 優勝・準優勝おめでとう

白蓮会館沖縄支部・浦添道場で日々稽古を積んでいる小渡来寿さん、根路銘優花さん、根路銘涼海さん、根路銘星来さんが、各大会で優勝・準優勝を納め、市長に報告しました。

小渡さんは、「緊張したけど自分の力を出して準優勝することができて良かった」と笑顔で話しました。根路銘3姉妹に東京オリンピックについて質問したところ、「主に実践空手をしていますが、稽古では型の練習もしていますので、出場機会があれば東京オリンピックも出たいです」と目を輝かせて笑顔で答えてくれました。